



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 日鍛バルブ株式会社

コード番号 6493 URL <http://www.niv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金原 利道

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 李 太煥

TEL 0463-82-1311

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 21,497 | 9.9 | 1,544 | 71.3 | 1,583 | 53.1 | 493 | — |
| 27年3月期第2四半期 | 19,558 | 2.8 | 901 | △2.6 | 1,034 | △10.6 | 31 | △90.5 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 489百万円 (180.7%) 27年3月期第2四半期 174百万円 (△92.9%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 17.09 | — |
| 27年3月期第2四半期 | 1.10 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % |
| 28年3月期第2四半期 | 57,454 | | 32,964 | | 43.2 |
| 27年3月期 | 57,356 | | 32,867 | | 43.9 |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 24,800百万円 27年3月期 25,173百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 27年3月期 | — | 5.00 | — | 5.00 | 10.00 |
| 28年3月期 | — | 5.00 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 5.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 42,700 | △0.9 | 3,100 | 18.4 | 3,200 | △0.0 | 1,000 | 51.8 | 34.62 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 28年3月期2Q | 28,978,860 株 | 27年3月期 | 28,978,860 株 |
| 28年3月期2Q | 92,718 株 | 27年3月期 | 92,362 株 |
| 28年3月期2Q | 28,886,300 株 | 27年3月期2Q | 28,886,888 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------|-------|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | P. 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | P. 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | P. 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | P. 4 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | P. 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | P. 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | P. 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | P. 4 |
| (4) 追加情報 | P. 5 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | P. 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | P. 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | P. 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | P. 10 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | P. 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | P. 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | P. 11 |
| (セグメント情報等) | P. 11 |
| 4. 参考情報 | P. 13 |
| (1) 所在地別セグメント | P. 13 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益や雇用情勢の改善傾向が続くなかで景気は緩やかに回復しました。先行きについても、海外景気の下振れリスクなどが懸念されるものの回復基調が続くことが期待されます。一方、世界経済は、中国やその他新興国の経済の先行き、原油価格下落の影響などに留意する必要があるものの、全体としては緩やかな回復が続いております。

また、当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場は軽自動車税の増税影響等により低調となりました。海外市場は北米における需要拡大や欧州の回復などを背景に概ね堅調な推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針を掲げ、国内外で競争力を高める施策を積極的に展開してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、国内事業は、小型エンジンバルブおよび可変動弁の受注減が影響し前年同期に比べ減収となりました。海外事業は、北米・中国における生産拡大やベトナム子会社の量産開始に伴う増収に為替換算の円安効果も加わり、堅調な推移となりました。この結果、売上高は、214億97百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

損益面につきましては、国内事業の受注減影響や海外子会社立ち上げコスト発生等の減益要因はあったものの、北米の回復や欧州・ベトナムの黒字化に伴う増益に為替換算の円安効果も加わり、営業利益15億44百万円（前年同期比71.3%増）、経常利益15億83百万円（前年同期比53.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ特別損失の計上が少額であったことなどから大幅に増加し、4億93百万円（前年同期比1,453.8%増）となりました。

報告セグメントの種類別の業績は次のとおりであります。

<小型エンジンバルブ>

国内事業は、一部製品の海外移管等により四輪車用エンジンバルブ、二輪車用エンジンバルブともに減収となりました。海外事業は、アジア地域では、中国における生産拡大、ベトナム子会社の量産開始、為替換算の円安効果等により増収となりました。北米地域では、市場の回復に伴う生産拡大に為替換算の円安効果も加わり増収となりました。

汎用エンジンバルブは、海外向け製品の増加により増収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、国内事業の受注減影響やインド子会社立ち上げコスト発生等の減益要因はあったものの、北米の回復や欧州・ベトナムの黒字化、為替換算の円安効果等により増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、176億64百万円（前年同期比15.5%増）、セグメント利益（営業利益）は、13億71百万円（前年同期比118.6%増）となりました。なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

<船用部品>

船用関連製品につきましては、円安や景気回復を背景に船舶用および発電機用の組付部品・補給部品が増加し増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、16億82百万円（前年同期比12.0%増）、セグメント利益（営業利益）は、92百万円（前年同期比36.5%減）となりました。

<可変動弁・歯車>

可変動弁につきましては、モデル切り替えによる受注減少により減収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、中国・欧州向け自動車用製品が増加する一方で東南アジア向け自動車用製品が減少し横ばいとなりました。

この結果、当セグメントの売上高は、15億5百万円（前年同期比28.0%減）、セグメント利益（営業利益）は、17百万円（前年同期比87.3%減）となりました。

<その他>

バルブリフターにつきましては、中国向け製品の受注減少により減収となりました。

工作機械につきましては、グループ内部での取引が減少し減収となりました。

ロイヤルティーにつきましては、グループ内部での取引が増加し増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、16億71百万円（前年同期比25.2%減）、セグメント利益（営業利益）は、73百万円（前年同期比166.6%増）となりました。なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、574億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して98百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、208億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億21百万円の増加となりました。この主な要因は受取手形及び売掛金が2億83百万円増加したことや商品及び製品が2億46百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、366億38百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億23百万円の減少となりました。この主な要因は機械装置及び運搬具（純額）が7億33百万円増加しましたが、投資有価証券が6億51百万円、建設仮勘定が3億53百万円減少したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、134億20百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億33百万円の増加となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金が1億31百万円減少しましたが、短期借入金が13億21百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、110億69百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億31百万円の減少となりました。この主な要因は長期借入金が6億48百万円、繰延税金負債が2億50百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の部では、329億64百万円となり、前連結会計年度末と比較して96百万円の増加となりました。この主な要因はその他有価証券評価差額金が5億41百万円減少しましたが、非支配株主持分が4億69百万円、利益剰余金が2億81百万円増加したことなどによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、54億65百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億15百万円の増加となりました。

営業活動により得られた資金は、前年同四半期に比べ14億84百万円増加し22億17百万円となりました。この主な要因は税金等調整前四半期純利益が8億95百万円増加したことなどによるものであります。

投資活動に使用した資金は、前年同四半期に比べ12億24百万円減少し18億49百万円となりました。この主な要因は有形及び無形固定資産の取得による支出が11億86百万円減少したことなどによるものであります。

財務活動に使用した資金は、前年同四半期に比べ借入等による収入が減少した事により 42 百万円となりました。この主な要因は、前年同四半期に比べ短期借入金の増減額が 6 億 9 百万円増加しましたが、長期借入れによる収入の減少が 10 億 20 百万円、長期借入金の返済による支出が 5 億 84 百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 28 年 3 月期の業績予想は、平成 27 年 5 月 14 日公表の「平成 27 年 3 月期決算短信」より変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第 1 四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社 S h u n e 3 6 5 を連結の範囲に含めており、日照柳成新和自動車部件有限公司を持分法の適用の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○法人税等の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第 21 号 平成 25 年 9 月 13 日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 22 号 平成 25 年 9 月 13 日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第 7 号 平成 25 年 9 月 13 日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第 1 四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第 1 四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第 2 四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第 2 四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第 58－2 項（4）、連結会計基準第 44－5 項（4）及び事業分離等会計基準第 57－4 項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第 1 四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第 2 四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

（4）追加情報

（連結子会社の事業年度等に関する事項の変更）

従来、連結子会社のうち決算日が 12 月 31 日であった、ニッタンインディアテック Pvt. Ltd. については同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っていましたが、同社が決算日を 3 月 31 日に変更したことに伴い、当第 2 四半期連結累計期間は平成 27 年 1 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの 3 か月分の損益について利益剰余金で調整し連結し、キャッシュ・フローについては連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額として計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,250,449 | 5,465,457 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,395,273 | 7,678,669 |
| 商品及び製品 | 2,374,776 | 2,621,697 |
| 仕掛品 | 1,292,637 | 1,320,108 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,853,991 | 2,887,867 |
| 繰延税金資産 | 352,420 | 356,101 |
| その他 | 683,052 | 493,723 |
| 貸倒引当金 | △7,948 | △7,882 |
| 流動資産合計 | 20,194,651 | 20,815,743 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 6,739,824 | 6,497,037 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 15,459,681 | 16,192,842 |
| 土地 | 1,260,092 | 1,258,310 |
| 建設仮勘定 | 1,644,042 | 1,290,237 |
| その他(純額) | 598,988 | 586,426 |
| 有形固定資産合計 | 25,702,630 | 25,824,854 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 7,577 | - |
| その他 | 684,332 | 627,368 |
| 無形固定資産合計 | 691,909 | 627,368 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 9,985,679 | 9,333,785 |
| 出資金 | 940 | 940 |
| 長期貸付金 | 70,835 | 61,604 |
| 繰延税金資産 | 413,912 | 401,230 |
| その他 | 309,014 | 403,457 |
| 貸倒引当金 | △12,920 | △14,320 |
| 投資その他の資産合計 | 10,767,462 | 10,186,698 |
| 固定資産合計 | 37,162,002 | 36,638,921 |
| 資産合計 | 57,356,654 | 57,454,665 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,744,062 | 3,612,851 |
| 短期借入金 | 4,438,120 | 5,759,398 |
| 1年内償還予定の社債 | 140,000 | 140,000 |
| 未払法人税等 | 268,367 | 363,584 |
| 繰延税金負債 | 852,115 | 911,622 |
| 賞与引当金 | 343,791 | 354,143 |
| 役員賞与引当金 | 46,500 | - |
| その他 | 2,554,168 | 2,279,235 |
| 流動負債合計 | 12,387,127 | 13,420,834 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 720,000 | 650,000 |
| 長期未払金 | 11,100 | 11,100 |
| 長期借入金 | 5,299,844 | 4,651,053 |
| 繰延税金負債 | 2,593,972 | 2,343,068 |
| 退職給付に係る負債 | 3,148,536 | 3,175,132 |
| その他 | 328,155 | 239,465 |
| 固定負債合計 | 12,101,609 | 11,069,820 |
| 負債合計 | 24,488,736 | 24,490,654 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,530,543 | 4,530,543 |
| 資本剰余金 | 4,506,941 | 4,506,942 |
| 利益剰余金 | 11,628,622 | 11,909,928 |
| 自己株式 | △45,796 | △45,968 |
| 株主資本合計 | 20,620,310 | 20,901,445 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,502,743 | 3,961,381 |
| 為替換算調整勘定 | 302,964 | 189,791 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △252,349 | △252,368 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,553,357 | 3,898,804 |
| 非支配株主持分 | 7,694,249 | 8,163,759 |
| 純資産合計 | 32,867,917 | 32,964,010 |
| 負債純資産合計 | 57,356,654 | 57,454,665 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 売上高 | 19,558,866 | 21,497,247 |
| 売上原価 | 17,039,898 | 18,204,904 |
| 売上総利益 | 2,518,968 | 3,292,343 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,617,118 | 1,747,425 |
| 営業利益 | 901,849 | 1,544,917 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 28,164 | 15,026 |
| 受取配当金 | 92,006 | 101,913 |
| 持分法による投資利益 | 159,550 | 149,462 |
| 雑収入 | 31,579 | 40,092 |
| 営業外収益合計 | 311,301 | 306,494 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 82,848 | 121,467 |
| 為替差損 | 52,813 | 131,338 |
| 雑損失 | 43,223 | 14,744 |
| 営業外費用合計 | 178,885 | 267,549 |
| 経常利益 | 1,034,265 | 1,583,863 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,303 | 13,905 |
| 特別利益合計 | 2,303 | 13,905 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 16 | 34,141 |
| 固定資産除却損 | 2,961 | 2,587 |
| 投資有価証券売却損 | 89,985 | - |
| 損失補償金 | 277,700 | - |
| 特別損失合計 | 370,663 | 36,728 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 665,905 | 1,561,039 |
| 法人税等 | 312,463 | 421,514 |
| 四半期純利益 | 353,441 | 1,139,524 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 321,677 | 645,985 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 31,764 | 493,538 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 四半期純利益 | 353,441 | 1,139,524 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 415,129 | △541,480 |
| 為替換算調整勘定 | △612,890 | △94,881 |
| 退職給付に係る調整額 | 16,853 | △6,744 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 1,689 | △7,285 |
| その他の包括利益合計 | △179,217 | △650,392 |
| 四半期包括利益 | 174,224 | 489,132 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 81,416 | △161,014 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 92,807 | 650,146 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | (単位：千円) | |
|-----------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 665,905 | 1,561,039 |
| 減価償却費 | 1,477,782 | 1,906,594 |
| のれん償却額 | 44,539 | 7,316 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 89,509 | 7,342 |
| 受取利息及び受取配当金 | △120,171 | △116,940 |
| 支払利息 | 82,848 | 121,467 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △159,550 | △149,462 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | 89,985 | - |
| 有形及び無形固定資産売却却損益(△は益) | 674 | 22,823 |
| 損失補償金 | 277,700 | - |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △475,834 | △239,360 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △77,645 | △298,704 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △867,417 | △423,966 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △33,996 | 9,208 |
| その他 | 5,203 | 283,810 |
| 小計 | 999,532 | 2,691,169 |
| 利息及び配当金の受取額 | 120,370 | 117,701 |
| 利息の支払額 | △70,790 | △121,478 |
| 法人税等の支払額 | △316,902 | △368,121 |
| 損失補償金の支払額 | - | △102,217 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 732,210 | 2,217,052 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △3,024,350 | △1,837,938 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 1,905 | 19,667 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △4,141 | △4,443 |
| 貸付けによる支出 | △15,780 | △750 |
| 貸付金の回収による収入 | 5,749 | 9,198 |
| その他 | △37,400 | △35,659 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,074,016 | △1,849,925 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額(△は減少) | 459,000 | 1,068,260 |
| 長期借入れによる収入 | 1,494,763 | 474,465 |
| 長期借入金の返済による支出 | △375,620 | △960,425 |
| 社債の償還による支出 | △70,000 | △70,000 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △19,004 | △22,601 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | 249,860 | - |
| 自己株式の売却による収入 | - | 22 |
| 自己株式の取得による支出 | △89 | △193 |
| 配当金の支払額 | △144,450 | △144,004 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △361,616 | △388,036 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,232,843 | △42,512 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △158,433 | 21,351 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △1,267,396 | 345,966 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,951,972 | 5,250,449 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 595,448 | - |
| 連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | - | △130,958 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,280,024 | 5,465,457 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3 |
|------------------------------|-------------------|-----------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|-----------------------------------|
| | 小型 エンジン バルブ | 船用部品 | 可変動弁・ 歯車 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1)外部顧客への 売上高 | 15,243,853 | 1,501,904 | 2,090,985 | 18,836,742 | 722,124 | 19,558,866 | — | 19,558,866 |
| (2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 52,431 | — | — | 52,431 | 1,513,401 | 1,565,833 | △1,565,833 | — |
| 計 | 15,296,285 | 1,501,904 | 2,090,985 | 18,889,174 | 2,235,525 | 21,124,700 | △1,565,833 | 19,558,866 |
| セグメント利益 | 627,451 | 146,241 | 140,424 | 914,117 | 27,659 | 941,777 | △39,928 | 901,849 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティー等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△39,928千円は、セグメント間取引消去62,221千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△102,149千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3 |
|------------------------------|-------------------|-----------|-------------|------------|--------------|------------|--------------|------------------------------------|
| | 小型 エンジン バルブ | 船用部品 | 可変動弁・ 歯車 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1)外部顧客への 売上高 | 17,562,393 | 1,682,818 | 1,505,300 | 20,750,513 | 746,734 | 21,497,247 | — | 21,497,247 |
| (2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 102,274 | — | — | 102,274 | 924,350 | 1,026,625 | △1,026,625 | — |
| 計 | 17,664,668 | 1,682,818 | 1,505,300 | 20,852,787 | 1,671,085 | 22,523,873 | △1,026,625 | 21,497,247 |
| セグメント利益 | 1,371,387 | 92,832 | 17,806 | 1,482,026 | 73,741 | 1,555,767 | △10,849 | 1,544,917 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△10,849千円は、セグメント間取引消去87,991千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△98,841千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 参考情報

(1) 所在地別セグメント

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

| | 日本 (千円) | アジア (千円) | 北米 (千円) | 欧州 (千円) | 合計 (千円) | 消去又は 全社 (千円) | 連結 (千円) |
|-----------------------|------------|-------------|------------|------------|------------|--------------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 8,714,801 | 5,914,545 | 4,496,614 | 432,905 | 19,558,866 | — | 19,558,866 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1,750,950 | 102,912 | 52,783 | 10,438 | 1,917,086 | △1,917,086 | — |
| 計 | 10,465,752 | 6,017,458 | 4,549,397 | 443,343 | 21,475,953 | △1,917,086 | 19,558,866 |
| 営業利益又は 営業損失(△) | 127,373 | 920,351 | 4,231 | △82,211 | 969,745 | △67,895 | 901,849 |

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

| | 日本 (千円) | アジア (千円) | 北米 (千円) | 欧州 (千円) | 合計 (千円) | 消去又は 全社 (千円) | 連結 (千円) |
|-----------------------|------------|-------------|------------|------------|------------|--------------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 8,085,543 | 6,659,955 | 6,305,484 | 446,263 | 21,497,247 | — | 21,497,247 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 990,357 | 193,511 | 22,585 | 590 | 1,207,044 | △1,207,044 | — |
| 計 | 9,075,900 | 6,853,467 | 6,328,070 | 446,854 | 22,704,292 | △1,207,044 | 21,497,247 |
| 営業利益又は 営業損失(△) | △61,361 | 952,061 | 641,156 | 12,814 | 1,544,670 | 246 | 1,544,917 |

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド